

みなさん、こんにちは。

ようやく雨が上がり、とんでもなく暑く強い日差しが大地を照らしています。今年の梅雨明けは？

1. ワークショップ「恐竜のおりがみ教室」に歓声！

7月29日(土)、開催中の「化石展」に関連したワークショップ「恐竜のおりがみ教室」を開催しました。応募で集まった親子連れやお孫さんへのプレゼントにと参加された方など30名が、ステゴザウルスやベビーアパトサウルスといった恐竜のおりがみに挑戦しました。完成までに58手の工程が必要なブラキオサウルスをおりあげた小学生は、「完成してよかった。かっこいいです」と話し、保護者の方も「一枚の紙でこんなに複雑な形ができるなんてびっくりです」と完成した作品を前に感心しきりです。おりがみ作品は博物館ロビーにも展示しています。



ボランティアさんから教えてもらいます



お父さんも真剣です



幼稚園児も恐竜に夢中！

8月20日(日)のおりがみ教室は定員になりました。受付を終了しています。

今からでも申し込めるワークショップ

8月5日(土) 13:30~ 拓本づくり

8月12日(土) 13:30~ 勾玉づくり 18:30~ 夜の博物館探検隊

8月19日(土) 13:30~ 石器づくりと火おこし体験

8月26日(土) 13:30~ 作って飛ばそう紙ひこうき

8月11日(金)・8月23日(水) 13:30~の「はたおり体験」は予約なしで参加できます。

2. ワークショップ「勾玉づくり」に熱中！

7月30日(日)は、古代のアクセサリ「勾玉づくり」にチャレンジ。10名の参加者が藤江別所遺跡出土の勾玉の形をじっくりと観察すると、きれいな色と穴の開いている石にびっくり。「どうやって穴を開けたのかな？」と不思議そうにながめていました。その後、思い思いの形を考えて、軟らかい滑石(高麗石)に鉛筆で下絵を書いてキリで穴を開けました。作り方は簡単で、消しゴムを使うように、ひたすら石を砂岩にこすり付けて削っていきます。仕上げは耐水ペーパー(1500番)でピカピカにしていきました。今年で3年連続参加していますという親子連れの方は、今までの勾玉の隣に新しい勾玉を吊るしてごきげんでした。



お母さんががんばって！



ふー、指が疲れる



ピカピカになってきたよ

3. 昆虫絵画コンクール応募に761作品

昨年度に引き続き募集した「昆虫絵画」に応募していただいた作品が、なんと761作品に達しました。来週8月4日(金)~8月20日(日)まで2階ギャラリーで展示します。明石昆虫探検隊とユース昆虫研究室の標本もご観覧下さい。